

東広島市

子ども・子育て支援に関するニーズ調査

小学生用調査票

平素より、市児童福祉行政の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

東広島市では、子ども・子育て支援法に基づき、令和2年度から令和6年度を計画期間とする「第2期東広島市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、「つながる つなげる 育ちあいのまちづくり」を基本理念として、待機児童の解消や地域の子育て支援等の取組みを推進してまいりました。

この度、新たに令和7年度から令和11年度を計画期間とする「第3期東広島市子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、市民の皆様の子育てに関する現状やご意向をより反映した事業計画とするため、アンケート調査を実施させていただくことといたしました。

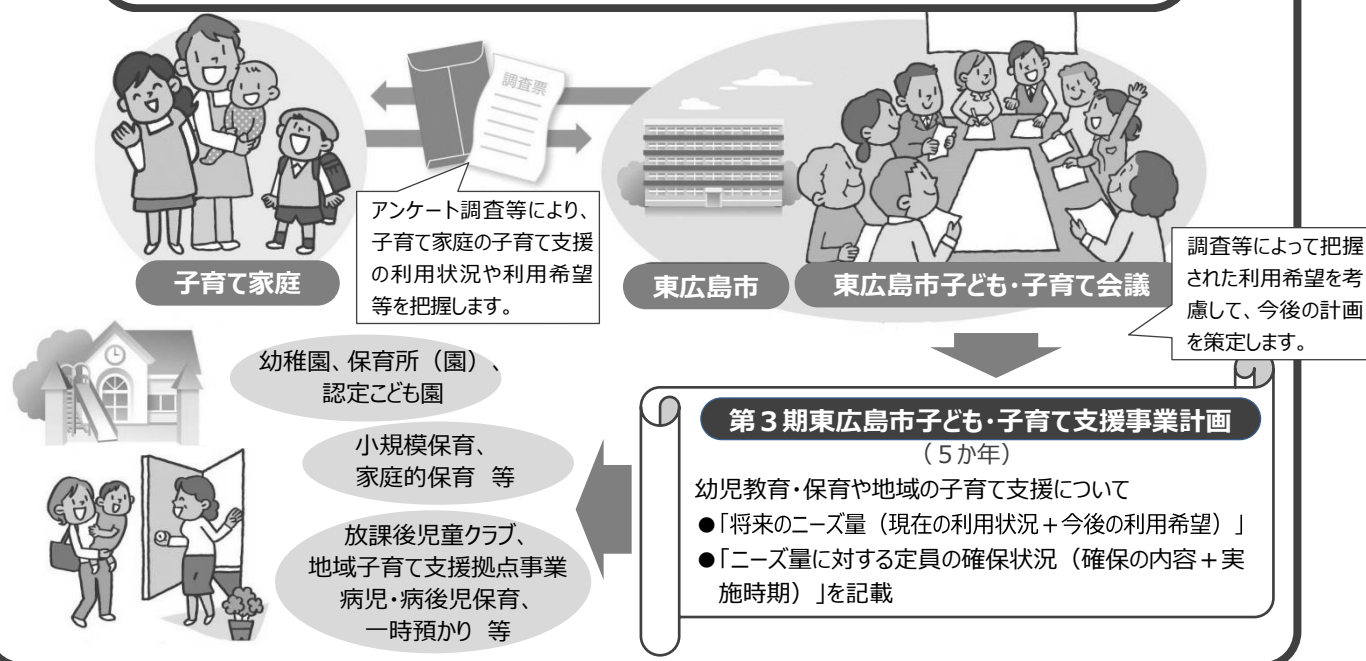
この調査票は、市内にお住まいで小学生のお子さんがおられる世帯の中から、無作為に抽出してお送りしています。

次代を担う子どもたちが、豊かな人間性を育み、生きる力を身に付けるとともに、東広島市のすべての人が輝く元気なまちづくりに向けた調査でありますことから、趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願いいたします。

令和5年10月

東広島市長 高垣 廣徳

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます。



回答方法

1 郵送による回答

ご記入いただいた調査票を同封の返信用封筒（切手不要）でご返送ください。

2 インターネット（パソコン・スマートフォン）による回答

下記のURLにアクセスするか、QRコードを読み取り回答ください。

【インターネットでの回答に必要な情報】

URL <https://www.>

「令和5年度市民ポータルサイトアンケート 東広島市産品プレゼントキャンペーン」のご案内

この調査にインターネットから回答された方は、抽選で東広島市産品が当たる「令和5年度市民ポータルサイトアンケート 東広島市産品プレゼントキャンペーン」に応募できます。

詳しくは、次の「令和5年度市民ポータルサイトアンケート 東広島市産品プレゼントキャンペーンについて」をご覧ください。

「令和5年度市民ポータルサイトアンケート 東広島市産品プレゼントキャンペーン」について

URL <https://www.>

ご記入にあたってのお願い

1. 特に注意書きのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについて記入してください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方が記入してください。保護者の方の記入が困難な場合は、身近な方が保護者の意見を聞きながら記入してください。
3. ご回答は、当てはまる選択肢の番号に○をつけてください。また、時間や年月、人数などを回答する場合は、具体的な数字を記入してください。
4. 設問によって【○は1つ】【○は2つまで】など、回答数が限られている場合がありますので、【 】の注意書きに従って回答してください。
5. 「その他」に○をつけた場合は、（ ）内に具体的な内容を記入してください。
6. 数字で時間を記入する場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で記入してください。
7. 設問によって回答していただく方が限られる場合があるため、注意書きや矢印に従って記入してください。
8. ご記入が終わりましたら、お手数ですが、**●月●日（●）**までに、同封の返信用封筒に入れ、切手をはらずにそのままポストに投函してください。なお、封筒、調査票への氏名の記入は必要ありません。
9. 調査は無記名で回答いただき、すべて数字で統計的に集計します。回答者個人が特定されたり、他の目的のために利用されたりすることはありません。また、個人情報については「東広島市個人情報保護条例」に基づき、適正な管理を行います。

東広島市 こども未来部 こども家庭課

〒739-8601 東広島市西条栄町 8 番 29 号 電話 082-420-0941 FAX 082-424-1678

ご家族の状況等についておたずねします。

問1 あて名のお子さんのお住まいの小学校区はどちらですか。【○は1つ】

1. 西条	9. 三ツ城	17. 高屋東	25. 下黒瀬
2. 寺西	10. 龍王	18. 高屋西	26. 福富
3. 郷田	11. 川上	19. 造賀	27. 豊栄
4. 板城	12. 原	20. 高美が丘	28. 河内
5. 三永	13. 吉川	21. 板城西	29. 入野
6. 東西条	14. 八本松	22. 上黒瀬	30. 木谷
7. 平岩	15. 志和	23. 乃美尾	31. 三津
8. 御園宇	16. 小谷	24. 中黒瀬	32. 風早

問2 あて名のお子さんは何年生ですか。【○は1つ】

1. 1年生	2. 2年生	3. 3年生	4. 4年生	5. 5年生	6. 6年生
--------	--------	--------	--------	--------	--------

問3 あて名のお子さんは何人きょうだいですか(あて名のお子さんを含む)。また、2人以上のお子さんがある場合は、一番下のお子さんの生年月日を記入してください。【数字を記入】

きょうだい人数()人 [きょうだいがいない場合は (1) 人]
一番下のお子さんの生年月 ⇒ 西暦()年 ()月生まれ

問4 あて名のお子さんの両親の状況について、それぞれの欄に回答してください。

A.父親【〇は1つ】	B.母親【〇は1つ】
1.一緒に住んでいる	1.一緒に住んでいる
2.単身赴任や入院などで別に住んでいる	2.単身赴任や入院などで別に住んでいる
3.死亡、離婚、未婚などでいない	3.死亡、離婚、未婚などでいない

問5 家族構成を回答してください。【○は1つ】

1.二世帯世帯(子どもと親)	3.その他の世帯()
2.三世帯世帯(子どもと親と祖父母)	

問6 この調査票に回答いただいている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係で回答してください。【○は1つ】

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係で回答してください。【○は1つ】

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 3. 主に父親 | 5. その他() |
| 2. 主に母親 | 4. 主に祖父母 | |

問8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【○は当てはまるものすべて】

- | |
|---------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人、知人がいる |
| 4. 緊急時や用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問8で「1」から「4」に○をつけた方(子どもをみてもらえる親族、友人等がいる方)におたずねします

問8-1 祖父母等の親族、友人、知人にお子さんをみてもらっている状況について回答してください。

【○は当てはまるものすべて】

- | |
|---|
| 1. 祖父母、友人等の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母、友人等の身体的な負担が大きく、心配である |
| 3. 祖父母、友人等の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他() |

母親の就労状況についておたずねします。

母親の就労状況についておたずねします。父子家庭の場合は6ページ問10へ進んでください

問9 母親の就労状況を回答してください。【○は1つ】

- | |
|---|
| 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している |
| 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している(産休・育休・介護休業中) |
| 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している |
| 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している(産休・育休・介護休業中) |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない |
| 6. これまで就労したことがない |

問9で「1」から「4」に○をつけた方(母親が就労している方)におたずねします

問9-1 母親の1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、土曜日・日曜日の勤務状況を回答してください。【数字を記入・土日の勤務は○は1つ】

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンを回答してください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について回答してください。

1 週当たり()日 1 日当たり()時間

A.土曜日の勤務 ⇒〔 1. ない 2. 定期的にある⇒1か月当たり()日 3. 不定期にある 〕

B.日曜日の勤務 ⇒〔 1. ない 2. 定期的にある⇒1か月当たり()日 3. 不定期にある 〕

問9で「3」または「4」に○をつけた方(母親がパート・アルバイト等で就労している方)におたずねします

問9-2 母親はフルタイムへの転換希望はありますか。【○は1つ】

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があるが、実現できる見込みがない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問9で「5」または「6」に○をつけた方におたずねします

問9-3 母親は就労したいという希望はありますか。【○は1つ・「2」の場合は数字を記入】

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

問9-3で「2」または「3」に○をつけた方におたずねします

問9-4 希望する就労形態を回答してください。【○は1つ・「2」の場合は数字を記入】

1. フルタイム(1 週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パート・アルバイト等(「1」以外) ⇒1週当たり()日 1日当たり()時間

父親の就労状況についておたずねします。

父親の就労状況についておたずねします。母子家庭の場合は7ページ問 11へ進んでください

問 10 父親の就労状況を回答してください。【○は1つ】

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している(産休・育休・介護休業中)
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している(産休・育休・介護休業中)
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問 10 で「1」から「4」に○をつけた方(父親が就労している方)におたずねします

問 10-1 父親の1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、土曜日・日曜日の勤務状況を回答してください。【数字を記入・土日の勤務は○は1つ】

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンを回答してください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について回答してください。

- 1 週当たり()日 1 日当たり()時間
- A.土曜日の勤務 ⇒〔 1. ない 2. 定期的にある⇒1か月当たり()日 3. 不定期にある 〕
- B.日曜日の勤務 ⇒〔 1. ない 2. 定期的にある⇒1か月当たり()日 3. 不定期にある 〕

問 10 で「3」または「4」に○をつけた方(父親がパート・アルバイト等で就労している方)におたずねします

問 10-2 父親はフルタイムへの転換希望はありますか。【○は1つ】

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があるが、実現できる見込みがない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問 10 で「5」または「6」に○をつけた方におたずねします

問 10-3 父親は就労したいという希望はありますか。【○は1つ・「2」の場合は数字を記入】

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

問 10-3 で「2」または「3」に○をつけた方におたずねします

問 10-4 希望する就労形態を回答してください。【○は1つ・「2」の場合は数字を記入】

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パート・アルバイト等(「1」以外) ⇒1週当たり()日 1日当たり()時間

あて名のお子さんが病気の際の対応についておたずねします。

問 11 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校にいけなかったことはありましたか。【○は1つ】

1. あった

2. なかった

問 11 で「1. あった」に○をつけた方におたずねします

問 11-1 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校にいけなかった場合に、どのように対応しましたか。【○は当てはまるものすべて・○をつけたものの1年間の日数を記入(半日程度対応の場合も1日とカウント)】

1. 父親が仕事を休んだ	⇒ 1年間に()日
2. 母親が仕事を休んだ	⇒ 1年間に()日
3. (同居者を含む)親族・知人に預けた	⇒ 1年間に()日
4. 就労していない保護者がみた	⇒ 1年間に()日
5. 病児・病後児の保育施設を利用した	⇒ 1年間に()日
6. ベビーシッターを頼んだ	⇒ 1年間に()日
7. やむをえず子どもだけで留守番をさせた	⇒ 1年間に()日
8. その他()	⇒ 1年間に()日

問 11-1 で「1」または「2」に○をつけた方におたずねします

問 11-2 その際、「病児・病後児のための保育施設*等を利用したい」と思いましたか。

【○は1つ・利用を希望する場合は1年間の利用希望日数を記入】

「病児・病後児のための保育施設」とは、児童が病中・病気の回復期で、安静にする必要があることから保育所(園)等に預けることができず、保護者が仕事、病気、冠婚葬祭等の理由により、家庭で保育できない場合、一時的にその児童を保育する事業です。利用には、一定の利用料の負担があります。

1. 「病児・病後児保育施設等を利用したい」と思った

⇒ 1年間に()日

2. 利用したいと思わない

問 11-2 で「2」に○をつけた方におたずねします

問 11-3 利用したくないと思う理由を回答してください。【○は当てはまるものすべて】

1. 病児・病後児を他人に預けるのは不安

5. 親が仕事を休んで対応する

2. 利便性(立地や利用可能時間、日数など)がよくない

6. その他()

3. 利用料が高い

7. 子どもだけでも不安がないから

4. 利用料・利用方法がわからない

8. 特に理由はない

あて名のお子さんの放課後の過ごし方についておたずねします。

問 12 あて名のお子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間の過ごし方について、「実際の過ごし方」と「希望する過ごし方」についてそれぞれお答えください。

【○は当てはまるものすべて・○をつけたものの1週当たりの日数を記入、「6. 放課後児童クラブ*1」の場合は利用時間を記入 時間は 24 時間制(例:午後 7 時→19 時)】

*1 「放課後児童クラブ」(いきいきこどもクラブ)とは、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

現在、東広島市では、平日は放課後から 19 時まで、土曜日や長期休業の日などについては 8 時から 19 時まで実施しています。事業の利用にあたっては、一定の利用料の負担があります。

*2 ファミリー・サポート・センターとは、子育ての援助を受けたい人(依頼会員)と、援助を行いたい人(提供会員)を結び付け、地域における子育て相互扶助活動を行っています。

(1) <u>実際の</u> 放課後の過ごし方	(2) <u>希望する</u> 放課後の過ごし方
1. 自宅(保護者が在宅) ⇒ 1週当たり()日くらい	1. 自宅(保護者が在宅) ⇒ 1週当たり()日くらい
2. 自宅(一人あるいは兄弟姉妹と留守番) ⇒ 1週当たり()日くらい	2. 自宅(一人あるいは兄弟姉妹と留守番) ⇒ 1週当たり()日くらい
3. 祖父母宅や友人・知人宅 ⇒ 1週当たり()日くらい	3. 祖父母宅や友人・知人宅 ⇒ 1週当たり()日くらい
4. 習い事(ピアノ教室、学習塾、サッカークラブ、スポーツ少年団など) ⇒ 1週当たり()日くらい	4. 習い事(ピアノ教室、学習塾、サッカークラブ、スポーツ少年団など) ⇒ 1週当たり()日くらい
5. 児童館 ⇒ 1週当たり()日くらい	5. 児童館 ⇒ 1週当たり()日くらい
6. 放課後児童クラブ*1[いきいきこどもクラブ] ⇒ 1週当たり()日くらい ⇒ 下校時から()時まで	6. 放課後児童クラブ*1[いきいきこどもクラブ] ⇒ 1週当たり()日くらい ⇒ 下校時から()時まで
7. ファミリー・サポート・センター*2(提供会員宅) ⇒ 1週当たり()日くらい	7. ファミリー・サポート・センター*2(提供会員宅) ⇒ 1週当たり()日くらい
8. その他() 例:民間の預かりサービス・図書館・公園・地域センターなど ⇒ 1週当たり()日くらい	8. その他() 例:民間の預かりサービス・図書館・公園・地域センターなど ⇒ 1週当たり()日くらい

放課後児童クラブ(いきいきこどもクラブ)についておたずねします。

すべての方におたずねします

問 13 あて名のお子さんについて、放課後児童クラブ(いきいきこどもクラブ)を利用したいと思いませんか。土曜日、日曜日・祝日、長期休業中のそれぞれについて回答してください。(現在利用されている方も、今後の利用希望について回答してください。)
【○は1つ・利用希望がある場合は利用学年・日数・時間を記入】

(1)土曜日利用希望	(2)日曜日・祝日利用希望	(3)長期休業中(夏休み・秋休み・冬休み・春休み中)利用希望
1. 利用したい ⇒()年生まで ⇒()時から()時まで	1. 利用したい ⇒()年生まで ⇒()時から()時まで	1. 利用したい ⇒()年生まで ⇒1週当たり()日くらい ⇒()時から()時まで
2. 利用希望はない	2. 利用希望はない	2. 利用希望はない

お子さんが放課後児童クラブ(いきいきこどもクラブ)を利用している方におたずねします

問 14 放課後児童クラブ(いきいきこどもクラブ)に満足していますか。【○は1つ】

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 満足している | 3. どちらかという満足していない |
| 2. どちらかという満足している | 4. 満足していない |

問 15 放課後児童クラブ(いきいきこどもクラブ)に対してどのようなことを希望しますか。

【○は当てはまるものすべて】

- | | |
|-----------------|--|
| 1. 利用時間を延長してほしい | 4. その他() |
| 2. 施設設備を改善してほしい | 5. 現在のままでよい |
| 3. 支援内容を工夫してほしい | |

子育て全般についておたずねします。

すべての方におたずねします

問 16 下記の子育て支援サービスで知っているものを回答してください。【○は知っているものすべて】

1. 子育て・障害総合支援センター“はあとふる” [「子育て支援」と「障害者相談支援」により、さまざまな角度から子育てを応援する施設です。サンスクエア東広島1階にあります。]
2. ファミリー・サポート・センター [子育ての援助を受けたい人(依頼会員)と、援助を行いたい人(提供会員)を結び付け、地域における子育て相互扶助活動を行っています。サンスクエア東広島1階にあります。]
3. 家庭児童相談室 [家庭相談員が、児童虐待、DV(ドメスティック・バイオレンス)、母子家庭・父子家庭の自立支援、子どもの養育等の相談に応じます。市役所2階こども家庭課にあります。]
4. 子育て情報 Web サイト「すくのび」 [市の子育てに関する行政サービスを紹介する Web サイトです。]
5. 東広島市市民ポータルサイト [インターネットにより市民と市役所や学校をつなぐ新たな行政サービス窓口です。こどもの情報を登録することで、お子様の年齢にあった各種お知らせがメールやLINEが届きます。]
6. 児童青少年総合相談室 [学齢期の学校生活や子育てに関する保護者の相談業務を行っています。サンスクエア東広島1階にあります。]
7. 知っているサービスはない

問 17 東広島市内に、子どもに関する複数の行政手続きや子育て相談等を1か所でまとめて行うことができる施設があったら利用したいと思いますか。【○は1つ】

1. とても利用したい	3. あまり利用したくない	5. 施設が必要とは思わない
2. 利用したい	4. 利用したくない	

問 17-1 問 17 の施設にどのような機能があれば利用したいと思いますか。【○は当てはまるものすべて】

1. 子どもに関する行政手続き(児童手当や乳幼児等医療費等)ができる機能
2. 子育てに関する総合相談窓口
3. 小学生程度の子どもが遊べる場
4. 乳幼児が遊べる場
5. 子どもを見守りながら保護者同士の交流ができる場
6. 子連れで気軽に利用できるカフェ等の飲食スペース
7. 一時的に子どもを預かってくれる託児機能
8. その他()
9. 特にない

問 18 あなたの家庭では、子どもの人数は何人が理想だと考えますか。また、現実的に育てられる子どもの人数は何人だと考えますか。【数字を記入】

①理想の子どもの人数 ()人

②現実的な子どもの人数 ()人

問 18 で現実的な子どもの人数が、理想の子どもの人数より少ない方におたずねします

問 18-1 ②現実的な子どもの人数が、①理想の子どもの人数より少ないのはどのような理由からですか。【○は主な理由2つまで】

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 体力・健康の面で難しいから | 7. 持ち家や借家など住宅事情が悪いから |
| 2. 年齢的に難しいから | 8. 子育てが楽しいと思えないから |
| 3. 精神的な負担が大きいから | 9. 子育てに自信がもてないから |
| 4. 経済的な負担が大きいから | 10. 自分のやりたいことが十分にできないから |
| 5. 仕事と子育ての両立が難しいから | 11. 子どもの教育環境に不安があるから |
| 6. 家族の看護や介護があるから | 12. その他() |

問 19 東広島市は子育てがしやすいまちだと感じますか。【○は1つ】

1. 子育てがしやすいまちだと思う
2. どちらかということ子育てがしやすいまちだと思う
3. どちらかということ子育てがしやすいまちだと思わない
4. 子育てがしやすいまちだと思わない

問 19 で「1」もしくは「2」に○をつけた方におたずねします

問 19-1 どういったところが子育てをしやすいまちであると感じますか。【○は3つまで】

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 保育施設や放課後児童クラブの枠の充実 | 7. 独自の教育プログラムの充実 |
| 2. 出産・育児サポートの充実 | 8. 治安の良さ、事件・事故の少なさ |
| 3. 医療体制の充実 | 9. 地域の住民やコミュニティとの連携の充実 |
| 4. 子どもの医療費負担の軽減 | 10. その他() |
| 5. 休日にも利用できる室内外のあそび場・公園等の充実 | 11. 特にない |
| 6. 普段利用する施設等への公共交通機関の利便性向上 | |

すべての方におたずねします

問 20 東広島市をこれまで以上に子育てしやすいまちとするために求めることはなんですか。【○は3つまで】

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 保育施設や放課後児童クラブの枠の充実 | 6. 独自の教育プログラムの充実 |
| 2. 医療体制の充実 | 7. 治安の良さ、事件・事故の少なさ |
| 3. 子どもの医療費負担の軽減 | 8. 地域の住民やコミュニティとの連携の充実 |
| 4. 休日にも利用できる室内外のあそび場・公園等の充実 | 9. その他() |
| 5. 普段利用する施設等への公共交通機関の利便性向上 | 10. 特にない |

問 21 普段の子連れでの移動に所有の自動車を利用することはできますか。【○は1つ】

- | |
|--|
| 1. 家庭で車を所有しており、普段の移動で利用している |
| 2. 家庭で車を所有しているが、普段の移動では利用していない |
| 3. 家庭で車を所有していないが、普段の移動で利用している(実家の車、シェアカー等) |
| 4. 家庭で車を所有しておらず、普段の移動でも利用していない |

問 21 で「2」もしくは「4」に○をつけた方におたずねします

問 21-1 子連れでの公共交通機関の利用について困っていることはありますか。【○は1つ】

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 料金が高い | 5. 周囲の人の子ども(子連れ)への理解が低い |
| 2. 駅や停留所までの距離が遠い | 6. その他() |
| 3. 目的地に行くための路線がない | 7. 困っていることは特にな |
| 4. 公共交通機関の便数が少ない | |

問 22 子育てが地域の人々や社会全体に支えられていると感じますか。【○は1つ】

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 非常に感じている | 3. あまり感じていない |
| 2. どちらかというと感じている | 4. まったく感じていない |

問 23 子育ては楽しいですか。【○は1つ】

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. とても楽しい | 3. 楽しくないときの方が多い |
| 2. 楽しいときの方が多い | 4. まったく楽しくない |

問 24 子育てに関して不安や負担を感じることはありますか。【○は1つ】

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. どちらかという不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担などは感じない | 4. 不安や負担はまったく感じない |

問 25 子どもが家庭で過ごしているときの様子を教えてください。【○はそれぞれ1つ】

起床	1. 毎日同じ時間に起こしている	2. 起床時間が日によって大きく異なる
朝食 A	1. 毎日大人と一緒に食べている 2. 子どもだけで食べることもある	3. いつも子どもだけで食べている
朝食 B	1. 毎日同じ時間に食べさせている 2. 時間は異なるが毎日食べさせている	3. 食べさせていないときがある
遊び	1. 子どもと一緒に遊んでいる	2. 子どもだけで遊んでいる
夕食 A	1. 毎日大人と一緒に食べている 2. 子どもだけで食べることもある	3. いつも子どもだけで食べている
夕食 B	1. 毎日同じ時間に食べさせている 2. 時間は異なるが毎日食べさせている	3. 食べさせていないときがある
就寝	1. 22 時ごろまでには就寝する 2. 23 時ごろまでには就寝する	3. 23 時を過ぎることがある 4. 就寝時間が日によって大きく異なる

問 26 平日に子どもと対話できる時間は1日平均どの程度ありますか。【○は1つ】

- | | | | |
|-----------|------------|----------|----------|
| 1. 30 分未満 | 2. 30～60 分 | 3. 1～2時間 | 4. 3時間以上 |
|-----------|------------|----------|----------|

問 27 あて名のお子さんのご家族は、近所の人とどの程度付き合いがありますか。【○は1つ】

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 何か困っているときに助け合う人がいる | 4. あいさつをする程度の人しかいない |
| 2. お互いに訪問しあう程度の人がある | 5. ほとんど付き合いはない |
| 3. 立ち話をする程度の人ならいる | |

問 28 子育て(教育を含む)について、気軽に相談できる先(人・場所)はありますか。【○は1つ】

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 28 で「1」に○をつけた方におたずねします

問 28-1 気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。【○は当てはまるものすべて】

- | | |
|-----------------|------------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 8. 子育て支援施設(地域子育て支援センター、児童館等) |
| 2. 祖父母等の親族 | 9. 保健師(こども家庭課) |
| 3. 友人や知人 | 10. 家庭児童相談室(こども家庭課) |
| 4. 近所の人 | 11. はあとふる(子育て・障害総合支援センター) |
| 5. 民生委員・児童委員 | 12. 児童青少年総合相談室 |
| 6. 学校の先生 | 13. その他() |
| 7. かかりつけの医師・看護師 | |

問 29 市などの公的な相談窓口(問 28-1の9～13)を利用しやすいと思いますか。【○は1つ】

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 利用しやすい | 3. どちらかという利用しにくい |
| 2. どちらかという利用しやすい | 4. 利用しにくい |

問 29 で「3」または「4」に○をつけた方におたずねします

問 29-1 利用しにくいと思う理由は何ですか。【○は当てはまるものすべて】

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1. どこに相談したらよいかわからない | 4. 相談対応の内容等に不満がある |
| 2. 相談対応を行っている曜日や時間帯に利用できない | 5. その他() |
| 3. 相談対応を行う場が身近にない | |

問 30 子育ての悩み、気になることはどのようなことですか。【○は当てはまるものすべて】

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. 子どもの健康や発育・発達に関すること | 11. 身体的疲れが大きいこと |
| 2. 子どもの食事や栄養に関すること | 12. 社会から孤立するようになること |
| 3. 子どもの性格や癖のこと | 13. 自分の時間がもてないこと |
| 4. 子どもの性に関すること(性的マイノリティ等) | 14. 仕事と子育ての両立が難しいこと |
| 5. 育児やしつけの方法がわからないこと | 15. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと |
| 6. 子どもの教育のこと | 16. 悩みを相談できる人がいないこと |
| 7. 子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)のこと | 17. 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 8. 登園拒否・不登校などの問題 | 18. その他() |
| 9. 子どもを叱りすぎてしまうこと | 19. 特に悩みや気になることはない |
| 10. ストレスを感じる事 | |

問 31 どのようにして子育て支援に関する情報を入手していますか。【○は当てはまるものすべて】

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 市ホームページ | 7. SNS |
| 2. 東広島市市民ポータルサイト | 8. 親族・友人・知人から |
| 3. 市広報紙 | 9. 幼稚園・保育所(園)・認定こども園 |
| 4. 東広島市子育てガイドブック | 10. その他() |
| 5. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌 | 11. 特にな |
| 6. ウェブサイト | |

問 32 子育て支援に関する情報を十分に入手できていると思いますか。【○は1つ】

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 十分に入手できている | 3. どちらかというと入手できていない |
| 2. どちらかというと入手できている | 4. 入手できていない |

問 32 で「3」または「4」に○をつけた方におたずねします

問 32-1 どのような情報が不足していると思いますか。【○は当てはまるものすべて】

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1. 子どもの健康、発達に関する情報 | 6. 子育てを支援する地域の団体や子育てサークルの情報 |
| 2. 子育て支援事業に関する情報 | 7. 子育てをする親同士の仲間づくりの情報 |
| 3. 学校など子どもの教育に関する情報 | 8. 子どもの遊び場の情報 |
| 4. いじめや不登校に関する相談窓口の情報 | 9. その他() |
| 5. 子育て全般に関する相談窓口の情報 | |

問 33 あて名のお子さんへの健康づくり支援に満足していますか。【○は1つ】

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 満足している | 3. どちらかというと満足していない |
| 2. どちらかというと満足している | 4. 満足していない |

問 33 で「3」または「4」に○をつけた方におたずねします

問 33-1 満足していないのは、どのようなことですか。【○は当てはまるものすべて】

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 小児医療体制 | 4. 健康づくりに関する情報提供体制 |
| 2. 子どもの食育に関すること | 5. その他() |
| 3. 健康づくりに関する相談体制 | |

問 34 仕事と子育ての両立に関して、両立させるために大変と覚えることはありますか。

【○はあてはまるものすべて】

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 残業や休日出勤などの時間外労働 | 5. 一時預かりなどのサービスが不十分 |
| 2. 家族の仕事に対する理解 | 6. その他() |
| 3. 職場の子育てに対する理解 | 7. 大変だと覚えることはない |
| 4. 保育園などの預け先(利用枠)が少ない | |

問 35 仕事と子育ての両立に向けて、企業などに取り組んでほしいことはありますか。

【○はあてはまるものすべて】

- | |
|--|
| 1. 妊娠中や育児期間中の勤務軽減(始業・就業時間を選択できる制度や短時間勤務制度など) |
| 2. 育児休業制度や再雇用制度の普及促進と、それを円滑に利用できる環境づくり |
| 3. 子どもが病気やけがの時などに安心して看護のための休業がとれる制度 |
| 4. 子どもの参観日など、子どもとの関係を深める行事等への参加のための休業がとれる制度 |
| 5. 勤務先に保育施設を設置する |
| 6. 男性も育児休業制度が利用しやすいなど、子育てに男性が参加しやすくなる環境づくり |
| 7. 子育てと仕事の両立に向け、職場内の理解を深めていくこと |
| 8. 女性の就労継続に対する企業の理解や支援 |
| 9. 給与や賞与等の増加や生活手当等の支援の充実 |
| 10. その他() |
| 11. 特にない |

問 36 子どもが、地域の人と交流したり、地域の資源をいかしてさまざまな体験を行うことができる環境に満足していますか。【○は1つ】

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 満足している | 3. どちらかというと満足していない |
| 2. どちらかというと満足している | 4. 満足していない |

問 37 次のような場があったら参加したい、あるいは子どもを参加させたいと思いますか。【○は当てはまるものすべて】

1. 子育てをする親子同士が交流し、さまざまな体験ができる場
2. 子どもが地域の人と交流し、さまざまな体験ができる場
3. 子どもが大学生と交流し、さまざまな体験ができる場
4. 子どもが文化や芸術について学べる場
5. 子どもが異文化や国際社会について学べる場
6. 山や海、川など、子どもが自然の中でさまざまな体験ができる場
7. 子どもがスポーツや身体を動かすことができる場
8. その他()
9. 特にない

問 38 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号を選んでください。【数字に○】

満足度が低い	←				→	満足度が高い
1		2	3	4		5

問 39 東広島市では、安心して子どもを産み育てられる環境づくりとして、妊娠期からの切れ目ない支援体制の構築や、教育・保育環境の充実に取り組んでいます。

子育ての環境や支援策に関して、ご意見がありましたら、自由に記入してください。

アンケートはこれで終わりです。ご協力いただき誠にありがとうございました。

●月●日（●）までに、同封の返信用封筒に入れ、切手をはらずにそのままポストに投函してください。